

事務事業名	富士山サマースポーツフェスティバル事業	整理番号	14202-000
所 管	社会教育課 体育振興スタッフ	内 線	5311

事務事業の位置付け

期間	平成7年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	
基本計画における位置付け	基本政策 1-4 余暇の充実と生きがいづくり	関連政策	
	政策 1-4-2 スポーツ・レクリエーション活動の促進		

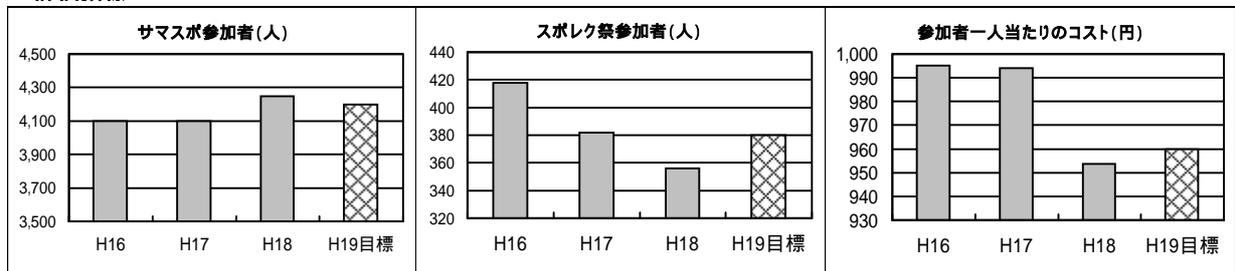
事務事業の内容

目的 (何のために)	多くの市民がスポーツの祭典に集い、体力向上や健康維持、地域の活性化を目指しスポーツの普及、奨励を図る。
対象 (誰・何を)	市民
手段 (どのようなやり方で)	富士登山駅伝競走大会をメイン大会に、オープンテニス大会、体力診断、青空市、お楽しみ抽選会、体験乗馬、スポーツスタンプラリー、フリークライミング、ストリートパフォーマンス、プーメラン体験を開催。同日に市民スポレク祭(ソフトミニバレーボール、グラウンドゴルフ、ベタボード)も開催された。
成果 (どのような状態にしたいか)	多くの市民がスポーツの祭典に集い、スポーツの普及、振興が図られるとともに互いの交流を深めることが出来る。また、富士登山駅伝競走大会がテレビ中継されることにより市の紹介、知名度があがった。
事務事業の背景・住民の意向	スポーツを通じて市民の交流を深めるため、全国放送される富士登山駅伝競走大会を多くの市民が応援するため、また、メディアを通じて市情報を発信するために行われた。
見直し改善の経過	

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	第29回4,100人 富士登山駅伝:滝ヶ原自衛隊優勝 参加チーム数:110チーム 視聴率6.8%(フジテレビ)	
平成17年度	第30回4,100人 富士登山駅伝:自衛隊の部 滝ヶ原自衛隊優勝、一般の部 山梨学院大学優勝 参加チーム数:117チーム(自衛隊37、一般80) 視聴率5.6%(フジテレビ)	
平成18年度	第31回4,247人 富士登山駅伝:自衛隊の部 滝ヶ原自衛隊優勝、一般の部 群馬県山岳連盟優勝 参加チーム数:122チーム(自衛隊35、一般87) 視聴率4.3%(フジテレビ)	

評価指標



事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)	コメント	
観点別評価	必要性	夏の一大行事として認識されている。メインイベントの富士登山駅伝はテレビ中継されることから、市の紹介、知名度が上がる。同時に観光客も見込まれる。(視聴率1%は、100万人であり、御殿場市のPRに大いに役立っている。番組中でも御殿場市を紹介している。)このイベントを楽しみにしている市民も多い。
	有効性	
	効率性	
一次評価	A	今後の方向性 継続
二次評価(行政評価委員会の評価)	コメント	
二次評価	B	市民参加者の増加に努められたい。 今後の方向性 継続

改革プラン

平成19年度からの対応	富士登山駅伝競走大会については、平成17年度より、自衛隊の部と一般の部を設け表彰対象の範囲を増やしたが、元に戻す。広報活動としては、市内の小・中学校へチラシを配布したり、ボランティアを募ったりしてPRをしている。引き続き継続していく。その他盛り上げのイベントとしては18年は大道芸を実施した。他の手段を考える。
平成20年度以降の対応	前年度の改善点を生かし、事業内容の工夫を検討していく。駅伝スタート時に和太鼓で応援するなど盛り上げの点で検討していきたい。
改革により予想される成果	充実した事業内容を行うことで、市民の体力向上、健康増進はもちろん、市民を問わず市外からも多くの参加者、来場者が見込まれる。